

8-4 現地取引先における社会的責任への取り組みに関心を持ち、必要に応じて改善のための支援を行う。

《基本的心構え・姿勢》

資材パートナーや販売パートナーなどの現地取引先についても、自社の経営理念や行動規範を提示し、社会的責任遂行に関わる姿勢を理解してもらう。また、国ごとに異なる価値観に配慮した上で、現地取引先をも含めた企業全体での取り組みの必要性を認識してもらい、必要に応じ取引先自体の取り組み態勢の整備を求める。

《具体的アクション・プランの例》

- (1) 経営理念・行動規範を周知する。
  - ① 自社ホームページ、通知類、会議などを通じ、現地取引先に対し自社の社会的責任遂行に関わる姿勢を理解し、協力してもらう。
- (2) 取引先の取り組み態勢整備を支援する。
  - ① 法令遵守、人権尊重、環境保全など社会的責任への現地取引先の取り組みの必要性を促す。
  - ② 取引先の下承を得た上で、アンケート調査などを通じ、取引先の社会的責任への取り組み状況を把握する。
  - ③ 改善が必要と思われる事項が確認された場合には、これを指摘するとともに、取引先から要請があった場合は、積極的に改善のための支援を行う。